

ちゅうるい学園

小中一貫教育・CS連絡会議

R8.2.12



学園目標



『新しい つながり』

- ① 子どもたちが地域社会の産業・歴史・文化等の学びを通して、**多様な人とつながる**
- ② 子どもの成長を真ん中に据え、より一層「**学校・家庭・地域**」が**つながる**
- ③ 小中9年間の総合的な学習・教育課程をいかした、**小・中学校の教育活動**が**つながる**
- ④ 子どもの自主性・主体性がいかされ、たくましく生き**ぬく力**が**未来へとつながる**

目指す 子ども像



知

自ら学ぶ子ども

徳

思いやりのある子ども

体

チャレンジする子ども

郷

ふるさとを愛する子ども

忠類の教育資源を生かした探究学習



かぼちゃプロジェクト：循環と協力の物語

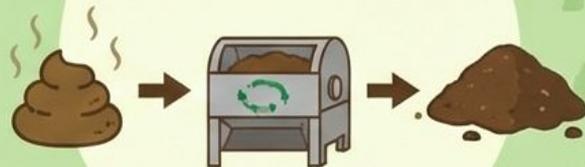
① 子どもたちが
かぼちゃを育てる



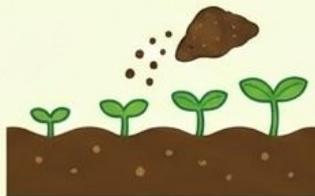
② 円山動物園の
ゾウが食べる



③ ゾウの糞を
堆肥に加工



④ 堆肥で再び
かぼちゃ育成



昨年度の活動

ナウマン象ぬいぐるみ制作
&
忠類の道の駅で販売



今年度からの新プロジェクト
JA忠類青年部と協力・育成指導



・ナウマン象記念館、
生涯学習課、JAと
多数回の打合せ・
連絡調整



自ら学ぶ子どもを育む：かぼちゃプロジェクトと探究学習

1. 主体的な農園管理と 試行錯誤

どうすれば
大きく育つか？

土の状態は？

もっと観察
しよう！

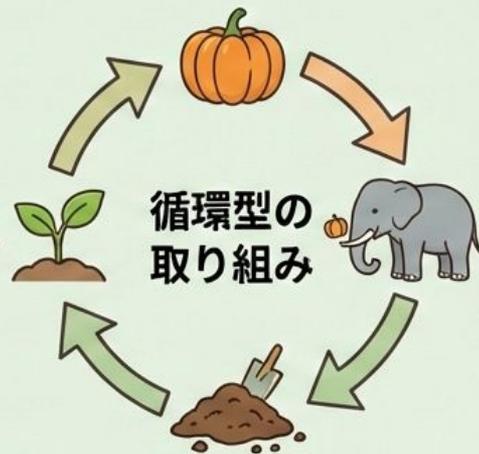


2. 6年生修学旅行： 円山動物園での実感



バックヤードツアーでゾウと対面
「自分たちが育てたかぼちゃを
食べるんだ！」という実感

3. 環境への関心と 学びの深化



かぼちゃを通じた環境意識の芽生え
探究的な学びへの発展

かぼちゃプロジェクトが、子どもたちの「知りたい」「やってみたい」を引き出し、環境への関心へと繋がっています。

プロフェッショナルな繋がり と 学びの広がり

1. JA忠類との連携： プロの技術を学ぶ



2. 学びの広がり： 多様なプロボノとの出会い



JICA：
国際理解学習



国立天文台：
ふれあい天文学



絵本作家：
読み聞かせ
ワークショップ



3. 未来への架け橋： 豊かな学びの創出



プロボノへの繋がりへ発展
多様な専門家からの刺激
探究的な学びの深化

JA忠類との連携をきっかけに、多様なプロフェッショナルとの出会いが生まれ、子どもたちの学びの世界が大きく広がっています。

知 自ら学ぶ子ども

郷 ふるさとを愛する子ども

忠類の教育資源を生かした探究学習

地域イベント 『ハロウィンフェスタ』への参画

忠類中学校：3年生

10月25日(土)

十ウマンハロウィンフェスタ
2025
HALLOWEEN
10:00 ~ 12:30

会場 忠類中学校
体育館

ステージ発表 (10: 00~11:30)

「出演」 ・ 忠類OVAI-1
・ うたごえひまわり
・ 十ウマンウィンドアンサンブル
・ 忠類中学校 3年生

ハロウィンイベント…中学生が考えたミッション
で楽しもう!

作品展示
喫茶コーナー … アイデアレシピの試食会もあるよ
チャリティーバザー(社会福祉協議会)

みんな遊びに来てね!
来ないでイタズラ
しちゃダメ♡
仮装してきてね♡

イベントの実行委員と地域の方々との 意見交換会「つながり Labo」

- ・ 地域の声(想い)を直接聴き、企画を練る
- ・ 中学生がやりたいこと、やれることを地域に伝える



イベントの企画を立案

・地域の声(想い)

- ・幼児や児童の声が響く、活気あふれるイベントにしたい
- ・地域の高齢者の方々が足を運ぶイベントにしたい
- ・地域で活動している方々の発表の場を提供したい

・中学生の声(想い)

- ・地域を盛り上げるために **PR**したい
- ・自分たちも仮装して、楽しみながら運営したい

・イベントのチラシ作成

・フォトスポット作り

・子どもからお年寄りまで楽しめるブースの運営



地域から学んだ9年間の学習の集大成の活動となった。
⇒目指す子ども像「ふるさとへの思い」の高まり

今後の課題

『小中学校の系統立てた取組の強化』

- 小中学校9年間のカリキュラム(総合)の見直し
⇒「ふるさと学習」「キャリア学習」の系統性
- 活動のマンネリ化を防ぎ、子どもの探究心を生み出す工夫
⇒学校運営協議会との連携の継続(地学協働活動)
- 「学びの強化月間」「生活リズムチェック」
の小中連携した取組の実施



ご清聴ありがとうございました。

ちゅうるい学園

